

# 2021年度 法科大学院

## 第4期入学試験問題

### 3時限

### 刑法

### (論文式)

## 試験時間 50分

#### 注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. この問題冊子の1ページから問題が掲載されています。
3. 試験時間中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は手を挙げて監督に知らせてください。
4. 解答用紙には解答欄以外に記入欄がありますので、監督の指示に従ってそれぞれ正しく記入してください。
5. 解答は、必ず解答用紙の解答欄に記入してください。解答用紙の解答欄以外に記入された解答はすべて無効とします。解答用紙の裏面を使用する場合は「裏面に続く」と記載してください。
6. 解答用紙は各1枚しか配布しません。複数枚請求されてもお渡ししません。
7. 貸与した六法以外の参照は一切できません。
8. 試験問題の内容等について質問することはできません。
9. 問題冊子の余白等は適宜使用してかまいませんが、解答用紙の解答欄以外に記入された解答は無効とします。
10. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

## [刑法]

次の事例における X の罪責について論じなさい（特別法は除く）。

（事例）

X は、緊急事態宣言が発出中のとき、急用のため、東京から新大阪に向かう新幹線の最終便に乗り込んだ。X が乗り込んだ車両の乗客は、X と V だけだった。

新幹線が新横浜を発車したころ、V が座席を立ち上がり、X の座席に近づいてきた。V は身長 190 センチ、体重 100 キロほどある外国人男性で、財布を振り回しながら X（身長 165 センチ、体重 55 キロほどの男性）の座席に近づいてきた。

そして V は、何か（外国語を）X に話しかけたが、X は、V が何を言っているか分からず、金を無心しているように思えたが、怖くなったので、無視して寝たふりをした。

V は、なお、X の体を揺すりながら、外国語で大声で叫び始めたので、X は、生命の危険を感じて座席から飛び出し、デッキにたどり着き、緊急停止ボタンを押して車両外に逃げた。

その結果、新幹線は小田原駅の手前で急停車した。その後、警察が呼ばれて V が逮捕されたので、新幹線の新大阪到着は 3 時間遅れ、他の車両に乗っていた乗客や、乗員に、多大の損害を与えた。

警察の取調の結果、V は、初めて来日した外国人で、日本にいる友人に電話をかけるため小銭を探したが、持ち合わせがなかったので、X に 10 円玉 5 枚ほどを貸して欲しいと伝えるつもりであったことが判明した。